



最高級品に 20 万円の販売価格がつきました。

34 戸の生産農家で組織されたアサヒメロン組合として平成 20 年度は作付面積 37ha、生産量 540 トンで販売総額 2 億 7,000 万円を目標としています。

## 色よし、形よし、味よしのアサヒメロンの初出荷

5 月 14 日に野菜共同集出荷場でアサヒメロンの初出荷が行われ、検査員が 1 個 1 個のメロンをチェックし等級をつけました。今回は追分弥生の二又哲雄さんが出荷。4～6 玉入りで 12 箱でした。すべてのメロンが色、形、味の評価が特に高い「秀」品。15 日の初上場で 1 箱 4 玉入り

5月のどきどき

## 東胆振で田植えが始まる

5 月 13 日に東胆振のトップを切って追分美園に住む石田繁春さんの圃場で田植えが始まりました。

6 年ほど前に購入したという愛用の田植え機を運転。10 センチ位に成長した苗を筋状に植え田んぼを何度も往復していました。



これから水管理や除草など、天候を見ながら秋の刈り取りに向けて忙しい日々が続きます。

## 秋の収穫が楽しみ

5 月 29 日遠浅小学校の児童が、農家の土地を借りて田植えを体験しました。

初体験の 1 年生は、上級生の手を借り、いっせいに田んぼに入って、一本一本丁寧に植えていきました。

秋に収穫するおいしいお米は、みんなで食べる予定です。



左から宮本真理奈さん、松原由依さん、松原未歩さん

## 上位独占の快挙

4 月 27 日に苫小牧市で開催された第 26 回幼少年民謡決勝大会においてそれぞれの部門で安平町の子供たちが上位を独占。5 月 1 日に役場に報告にきました。

指導者で清志民謡会の代表の畠山清さんは「日ごろから歌詞をはつきりとていねいに歌うように注意している。本番では練習より声がよく出ている」と話し、「今回のように優勝、準優勝、3 位を同じ会の出場者が受賞するのは快挙」と関係者も驚い

ていました。上位入賞した子どもの成績は次のとおりです。  
少年・少女の部 優勝 宮本真理奈さん(早来中 2 年)、準優勝 松原未歩さん(安平小 6 年)、3 位 松原由依さん(早来中 2 年)。江差追分の部 優勝 松原未歩さん、準優勝 松原由依さん。なお、3 人は 8 月 10 日に北見市で行われる全道大会に出場します。